

ミック18 (MIC-18)

ターフタイプトールフェスク

極矮性、低成長型トールフェスク

低成長、矮性型トールフェスク

ピックシードウェスト社によって、8つの親株から合成された品種のミック18は、最も新しく、最も先進的な低成長型、矮性トールフェスクです。

ミック18は、濃緑色、低成長、密度の濃いターフタイプトールフェスクです。ミック18は、過去の平均的なトールフェスクに比べ最も成長が遅く、特に春と秋のシーズンには顕著に差があります。ミック18は、芝質も大変優れているので、伸びない、高品質のトールフェスクのターフが要求されている所に最適です。

播種、定植法

ミック18は種が大きく(約450粒/g)、発芽と初期成育は大変優れております。通常の使用条件では、 m^2 あたり30~50gの播種量がお勧めです。播種前にNPKの完全肥料を m^2 あたり実際の成分量で3~4g処理するとより良いです。約7~14日で発芽します。ミック18は、低成長の性格のため、最初の刈り込みは、特に秋及び早春の播種においては普通のものより遅くなります。ほとんどの場合夏の終わりから秋の中頃まで(これが一番良いと思います)か、早春から春の中頃が播種適期となります。

種子混合

ブルーグラスと混合する場合は、90~95%のミック18と5~10%のブルーグラスを混合してください。他の低成長型トールフェスクとの混合も問題ありません。

使用方法

ミック18は、完全に定着いたしますと強力な乾燥抵抗性、高温抵抗性を持っています。特に大変強靱な根圏を維持し、耐病性についても大変優れております。

ミック18は、最高の条件で管理する場合は、 m^2 あたり2.5~3.5の成分窒素を成長期に毎月施肥してください。また同量のリン酸、カリを施肥し、微量元素などを適宜散布すると最もよい結果となるでしょう。

刈り高は、20mmぐらいまで下げることができますが、通常では35~75mmの刈り高が理想的です。